



11/18
(金)

富山市 2023年度予算編成に向けた政策制度要求書提出 ～ 政策制度実現に向けた活動 ～



富山市に対し、6課題37項目について、『2023年度予算編成に向けた政策・制度要求書』を今本副市長と手交してきました。

はじめに、石田議長より『第18回定期総会を先日終え、富山地協は働くものの現状と地域の現況を皆で認識し、改めて繋がり合いを大切にすることを確認し、新年度スタートしました。コロナの影響・物価高騰、少子高齢化社会等の社会に取り巻く課題について、働くもの・生活者の視点で捉え、要望を取りまとめてきました。富山市の予算編成に反映されたいと思いますので、よろしく願いいたします』と挨拶があり、藤井事務局長からは、各項目の要求内容について説明がありました。

今本副市長からは「富山市（単独自治体）として、取組みができるもの、県・国と連携して取り組みを進めていかなければならない課題がる。駅周辺整備については、警察当局や県、教育現場の課題についても教育委員会とも連携を取っています。保育等職員の処遇改善については、市営保育所と民営保育所があることも理解していただいたうえで、市営保育所については、取り組みを進めています。

農業の後継者不足については、これまでの農業は家族で営んできているおり、担い手不足になる。農業に従事してみたいという人を探すという広い視野での農業を考えていく時期にきている」

視点を変えてく必要性についても触れ、富山市は他の自治体よりも柔軟に対応してきていることをご理解いただきたい」と話があった。富山地協・副議長から業種の抱えている課題について、富山市からのさらなるご理解とご協力を賜りたいと話があった。

最後に明年2月までに文書での回答をいただくことをお願いし、手交式を終了しました。



11/14 第1回 立山・上市地区協幹事会

酒井町議にご出席いただき開催した。会議は主に立山町、上市町に提出する2023年度予算編成に向けた政策・制度要求書（内容について協議をした。主な要求内容について、変更点はないが、各自治体へ地域性を重視した内容となるよう加筆・修正をし12月の首長との手交していくことを確認した。



富山地協からのお知らせ



来年の干支・ウサギにちなんで、『JUMP! 2023』の動画を撮影し、1月7日（土）の賀詞交歓会で参加者にみていただきます！